

令和5年第10回茂原市教育委員会会議（9月定例会）日程

日時：令和5年9月27日（水）15時～

場所：茂原市役所9階901・902会議室

1 開会宣言

2 会議録署名人の指名

3 会議事項

（議決事項）

議案第1号 令和5年度茂原市教育功労者被表彰者の決定について

（報告事項）

- 1 第9回茂原市立図書館指定管理者評価委員会による評価結果について
- 2 令和5年台風第13号による被害等について（教育部）
- 3 南中学校と早野中学校の学校再編について
- 4 行事の共催、後援及び協賛について
- 5 令和5年第11回（10月定例会）及び第12回（11月定例会）茂原市教育委員会会議の日程について
- 6 その他

4 閉会宣言

報告事項 1

第 9 回 茂原市立図書館指定管理者評価委員会による評価結果について

茂原市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例第 7 条に基づき、指定管理者から令和 4 年度茂原市立図書館指定管理業務報告書が提出されたため、茂原市立図書館指定管理者評価委員会を開催し総合評価及び所見をとりまとめましたので、次のとおり報告します。

- 1 日 時 令和 5 年 7 月 2 4 日 (月) 1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 3 5
- 2 場 所 茂原市役所 9 0 1 ・ 9 0 2 会議室
- 3 評価委員会委員 (茂原市立図書館指定管理者評価委員会設置要綱第 3 条第 1 項)

	職	氏 名
委員長	教育部部長	中村 一之
副委員長	教育部次長	白井 康史
委員	生涯学習課長	岡田 公一
委員	東部台文化会館長	鶴岡 嘉孝
委員	図書館協議会会長	池澤 眞弓
委員	図書館協議会副会長	齋藤 勝
委員	図書館協議会委員	江澤 いつ子

- ・ 要綱第 4 条第 2 項により、須藤治朗図書館長・西川友美副館長・瀬戸英輔南関東支社長出席

4 提出された資料

評 価 項 目	資 料 名
1. サービス向上の有効性	<ul style="list-style-type: none">・ 令和 4 年度茂原市立図書館指定管理事業計画書・ 令和 4 年度茂原市立図書館指定管理業務報告書・ 自主事業提案書及び報告書・ 利用者アンケート実施報告書・ 月例及び年次報告
2. 管理運営の適正性	<ul style="list-style-type: none">・ 職員シフト表・ 職員研修報告書・ 保守点検報告書・ 備品台帳・ 大崎コンピュータ定例会議事録、課題管理表・ 個人情報保護及び危機管理マニュアル
3. 経費の効率性	<ul style="list-style-type: none">・ 令和 4 年度茂原市立図書館指定管理業務報告書・ 令和 4 年度管理運営に係る収支報告書
4. 業務の改善性	<ul style="list-style-type: none">・ 前回の評価結果及び改善報告

5 令和4年度評価の総括及び指摘事項

- ・総合評価

B（適当）となり、各評価項目に対して一定の成果があった。

- ・総括及び指摘事項

コロナ禍においても様々な対策が考えられ、工夫を凝らした自主事業の実施や情報提供などにより、利用者の読書意欲を引き出す取組みを継続的、効果的に実施したことは評価できる。今後も利用者の利便性向上のため、アンケート結果などを参考に、誠実なスタッフの築き上げたチームワークで引き続き努力されたい。また、施設の維持管理や想定外の危機管理上の出来事に対しては、行政と十分に協議しながらよりよい方向へ改善に努められたい。

令和4年度における指定管理者評価表

1. サービス向上の有効性	指定管理者評価・評価理由		委員評価・評価理由	
<p>① 市の継続事業と合わせて事業計画書に沿った自主事業が実施されたか。 ※併せてコロナ禍により中止や変更した事業を明記すること。</p>	A	<p>1. 令和4年度の事業計画では継続事業・新規事業・支援事業を含め全38事業を計画し、結果43事業を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続事業については、年2回開催予定であった「大人のための朗読会」が、ボランティア団体からの延期要請により年1回となった他は、全て予定通り実施し、計画時に記載漏れしていた2事業を含め、計31事業を実施。 ・新規事業についても当初計画していた3事業に加え、新たに3事業を追加し、計6事業を実施 ・支援事業についても予定していた6事業すべて実施。 ・館内の企画展示については一般24、児童20、ティーンズ7、公民館・福祉センター7、計58の展示を行い、常時館内では15～20の展示を実施。 <p>→全ての事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をした上で実施し、募集人数はコロナ以前に比べ半数とした。また1回しか実施できなかった「大人のための朗読会」については、実施できた会をYouTube配信するなど、工夫を凝らした対応を実施。</p>	B	<p>新型コロナウイルスの感染状況が落ち着きを見せ、予定されていた事業がほぼ実施され、自館だけでなく市や学校、他施設と積極的に取り組みを行った姿勢は評価できる。展示は毎回テーマを創意工夫し、様々な切り口で興味を持ち、読書意欲へ繋がるよう努力がなされている。</p>
<p>② 仕様書に基づいた利用者アンケートにより意見の収集を図り、改善等の意見にはそれを反映させた対応が行われたか。</p>	B	<p>1. 茂原市立図書館Webアンケート（令和4年8月28日～9月27日実施）</p> <p>茂原市立図書館で実施しているアンケートについて、これまで来館者に対し紙で行ってきた冬のアンケートに加え、令和元年度より夏にWebによるアンケートを追加し、現在年2回の実施となっている。冬に実施している通常のアンケートが図書館来館者のみに実施しているのに対し、令和4年8月、図書館の利用目的や借りたい資料などを問うWebによる利用者アンケートを前年に引き続き実施した結果、79件の回答。アンケートの集計結果とご意見への回答を12月に図書館廊下に専用ボードを設置し公開、また図書館Webページにアップした。</p>	B	<p>アンケート結果の分析がよくされている。利用者の意見を丁寧に汲み取り、意見について真摯な回答がなされている。指摘</p>

令和4年度における指定管理者評価表

	<p>今回のWebアンケートはフォロワーが200名以上いる図書館Twitterや茂原市で行っているLINE、図書館ウェブサイトなどでも告知・周知を図った結果、前回の67件から79件へと微増となったが、今後も更に広く意見を求めるべく、周知方法等を検討していく。</p> <p>① アンケート回答者の年齢 前回に比べ10代が5ポイント、60代が10ポイント増となっている。これに対し30代が11ポイント、50代が8ポイント数字を下げている。 →学習席・閲覧席を令和3年度の59席から97席に段階的に拡大した事により、10代・60代の来館が増え、これまでのテレワークから出勤するようになった働き盛りの年代が減となったと思われる。</p> <p>② 図書館の利用目的 「勉強、PCコーナーの利用」が前回より5ポイント上昇した。他の利用目的は前年度に比べ大きな変化は無い。 →学習席・閲覧席を令和3年度の59席から97席に段階的に拡大していった事が要因の一つ。</p> <p>③ この図書館を利用する理由 「自宅や職場から近い」が5ポイント、「図書館までの交通の便」が2ポイント増となっている。 →10代のアンケート回答が増えている事から、駅前図書館に対する学生の利便性がこの回答に表れていると思われる。</p> <p>④ この図書館の利用頻度を高める取り組み 「図書館資料の充実」(本、新刊、CD・DVD、雑誌)で50%以上占めており、前回より5ポイントアップしている。 →令和4年度は館内で様々なイベントを実施する事で利用者と呼ぶ施策を行ったが、この取組についての利用者の反応は前年と大きな差異は無く、利用者は書架の充実が第一と考えている。 書架の充実に向けて令和4年度は紙の資料と電子図書を合わせ、9,112冊を新たに購入・寄贈を受けている。</p>	<p>事項に対し、これから行うべき対応や参考にしてほしいことも述べられていてよい。</p>
--	--	---

令和4年度における指定管理者評価表

	<p>⑤ 特に充実してほしい資料 例年どおり「実用書」「文芸書」で過半数を占めているが、今回大きく数字を伸ばしているのは「中高校生向けの本」で前年より9ポイントの増となっている。 →図書館で力を入れている「ティーンズ特集」などの特集展示の成果が表れてきている。ティーンズの本は市内蔵書全体242,032冊のうち2,099冊で全体の1%にも満たないが、新たに購入した資料は紙と電子図書併せて201冊、新規全体の2.4%とその割合を徐々に増やしている。</p> <p>⑥ 自由意見 アンケート回答数が増えた事から、昨年の43件から66件に約1.5倍となった。特にコロナ禍で様々な利用制限（座席入替制、飲食コーナーや座席の間引き、研修室利用制限など）をかけている事や電気代高騰対策としての節電施策など、特に本アンケートを実施した夏の時期は利用者にも多大なるご不便を強いることとなった結果がご意見として数多く出ている。 また、駐車場に関するご意見が前回の3件から10件になるなど、これまで動きを控えていた利用者が活発に動き始めている事が感じられる。 スタッフに対するお褒めの言葉は、5件と前回より3件減となった。 →頂いたご意見をさらに図書館をよくするための提言として捉え、少しでも利用者の皆様に満足いただけるよう今回の結果を生かしていく。</p> <p>2. 茂原市立図書館についてのアンケート（令和4年12月28日～令和5年1月25日実施） 12月から1月にかけて実施したアンケートで、図書館利用者からの意見を確認する目的で主にアンケート用紙にご記入頂く形で実施。 今回も前回同様、カウンター前にアンケート用紙と回収ボックスを置いて、カウンター利用者に記入をお願いし、回答頂いた。 これまではコロナ影響による利用制限下での図書館運営という事もあり、アンケート回答にもその傾向が強く表れていたが、今回は座席の間引き以外、ほぼ通常時に戻った状況でのアンケートとなり、</p>	
--	--	--

令和4年度における指定管理者評価表

より利用者の生の声に近いものになっていると思われ、頂いた意見を大切に今後の図書館運営に生かしていく。

回答数は令和3年度の175件に対し、令和4年度147件の回答があり、前年比85%の回答となった。アンケートの集計結果とご意見への回答を4月に図書館廊下に専用ボードを設置し公開、また図書館ウェブサイトへアップした。

① アンケート回答者の年齢

今回の特徴として、70代の回答率の大幅増があり、前回19%から33%となった。

→要因の一つとして、アンケート実施時期にコロナ禍で館内開催を中止していたシニア向けイベント（シニア回想サロン、バリアフリー映画会）を再開し、多くのシニア世代が図書館に足を運んでくれた事が挙げられる。

② 図書館への交通手段

前回に比べ、自転車の割合が約10ポイント、自動車が6ポイント下がったのに対し、公共交通機関（電車・バス）での来館が7ポイント増となっている。

→今回の回答者は、70代が多く、自転車、公共交通機関を利用して来館した方が増えたと思われる。

③ 図書館所蔵本について

	R4年度	R3年度	R2年度	R1年度
充実・やや充実を合わせた満足度	58%	54%	71%	68%
不満・やや不満を合わせた割合	30%	41%	27%	30%

所蔵本の充実については、満足度が不満・やや不満を合わせ、前回の41%から11ポイント下がっている。

→新刊コーナーの設置や館内各所に展示コーナーを設置するなど、利用者に新しい本を提供する工夫を前年に引き続き実施し、さらに公民館・福祉センター図書室への新刊本の配架を増やすなど、なるべく新しい本が利用者の目に触れるようにした。但し、アンケートのご意見・ご要望でも全体の半数以上が図書資料に関するものであり、今回のアンケートで頂いた意見・ご要望を分析し、更に選書に反

令和4年度における指定管理者評価表

映していく。

④ カウンター対応について

カウンター対応については、満足・やや満足を合わせた満足度が前回の91%から11ポイント下げている。

→アンケートのご意見・ご要望でもスタッフ対応が横柄であった事をご意見として頂いている。頂いた意見・ご要望を分析し、スタッフ教育に反映していく。

⑤ 自由意見

利用者からのご意見では、施設・読書環境の意見が増えている。

自由記述のご意見	R4年度		R3年度		R2年度		R1年度	
1 資料について	27件	54%	36件	55%	124件	69%	30件	40%
2 施設・読書環境	10件	20%	4件	6%	11件	6%	6件	8%
3 予約・リクエスト	2件	4%	9件	14%	11件	6%	3件	4%
4 駐車場・駐輪場	0件	0%	2件	3%	2件	1%	10件	13%
5 開館日・開館時間	1件	2%	0件	0%	2件	1%	2件	3%
6 新型コロナ対策	0件	0%	2件	3%	9件	5%	-件	-%
7 その他(システム、ウェブ含む)	10件	20%	12件	19%	22件	12%	24件	32%
計	50件	100%	65件	100%	181件	100%	75件	100%

→ 今回の回答者は、70代が多く、自転車、公共交通機関を利用して来館した方も増えていることから、駐車場、駐輪場に関する自由意見が無かったと思われる。

駐車場に関しては、コロナ渦が落ち着き利用者が増え始めた令和4年度から、満車で利用ができないなど、駐車場の利便性の悪さを指摘する意見を数多くいただいている。

令和4年度における指定管理者評価表

		<table border="1"> <thead> <tr> <th>図書館への交通手段</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R2年度</th> <th colspan="2">R1年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 徒歩</td> <td>28件</td> <td>19%</td> <td>32件</td> <td>18%</td> <td>119件</td> <td>19%</td> <td>25件</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>2 自転車</td> <td>20件</td> <td>14%</td> <td>40件</td> <td>23%</td> <td>137件</td> <td>22%</td> <td>30件</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>3 バイク</td> <td>1件</td> <td>1%</td> <td>3件</td> <td>2%</td> <td>9件</td> <td>1%</td> <td>3件</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>4 自動車</td> <td>58件</td> <td>39%</td> <td>78件</td> <td>45%</td> <td>275件</td> <td>44%</td> <td>94件</td> <td>54%</td> </tr> <tr> <td>5 バス</td> <td>8件</td> <td>5%</td> <td>6件</td> <td>3%</td> <td>23件</td> <td>4%</td> <td>6件</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>6 電車</td> <td>15件</td> <td>10%</td> <td>8件</td> <td>5%</td> <td>60件</td> <td>9%</td> <td>14件</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>7 無回答</td> <td>17件</td> <td>12%</td> <td>8件</td> <td>5%</td> <td>9件</td> <td>1%</td> <td>2件</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>147件</td> <td>100%</td> <td>175件</td> <td>101%</td> <td>632件</td> <td>100%</td> <td>174件</td> <td>99%</td> </tr> </tbody> </table>								図書館への交通手段	R4年度		R3年度		R2年度		R1年度		1 徒歩	28件	19%	32件	18%	119件	19%	25件	14%	2 自転車	20件	14%	40件	23%	137件	22%	30件	17%	3 バイク	1件	1%	3件	2%	9件	1%	3件	2%	4 自動車	58件	39%	78件	45%	275件	44%	94件	54%	5 バス	8件	5%	6件	3%	23件	4%	6件	3%	6 電車	15件	10%	8件	5%	60件	9%	14件	8%	7 無回答	17件	12%	8件	5%	9件	1%	2件	1%	計	147件	100%	175件	101%	632件	100%	174件	99%		
図書館への交通手段	R4年度		R3年度		R2年度		R1年度																																																																																					
1 徒歩	28件	19%	32件	18%	119件	19%	25件	14%																																																																																				
2 自転車	20件	14%	40件	23%	137件	22%	30件	17%																																																																																				
3 バイク	1件	1%	3件	2%	9件	1%	3件	2%																																																																																				
4 自動車	58件	39%	78件	45%	275件	44%	94件	54%																																																																																				
5 バス	8件	5%	6件	3%	23件	4%	6件	3%																																																																																				
6 電車	15件	10%	8件	5%	60件	9%	14件	8%																																																																																				
7 無回答	17件	12%	8件	5%	9件	1%	2件	1%																																																																																				
計	147件	100%	175件	101%	632件	100%	174件	99%																																																																																				
<p>③ 利用者数等の実績が、コロナ禍の状況が長引く中で改善されたか。</p>	B	<p>1. 貸出者数・貸出冊数</p> <p>令和4年度については前年度と比較し、貸出者数、貸出冊数ともにほぼ差異は見られない。 →実感としてコロナが落ち着いてきた事もあり、コロナ以前より日常的に図書館を利用している利用者は、ほぼ戻ってきているが、イベントへの参加や学習席・閲覧席の利用に制限をかけている事や、小さなお子様連れの利用者がコロナ以前に比べて少ない事も影響していると思われる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度 ★3</th> <th>令和3年度 ★3</th> <th>令和2年度 ★3</th> <th>令和元年度 ★3</th> <th>第1期 ★2</th> <th>導入前 ★1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出者数 (人)</td> <td>3,685</td> <td>3,527</td> <td>2,480</td> <td>4,022</td> <td>4,515</td> <td>4,674</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数 (冊)</td> <td>10,410</td> <td>10,463</td> <td>7,425</td> <td>12,161</td> <td>14,255</td> <td>15,306</td> </tr> <tr> <td>平均貸出冊数</td> <td>2.8</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.2</td> <td>3.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>★1 平成24年度+平成25年度月平均 ★2 平成26年度～平成30年度月平均 ★3 年度毎月平均</p>									令和4年度 ★3	令和3年度 ★3	令和2年度 ★3	令和元年度 ★3	第1期 ★2	導入前 ★1	貸出者数 (人)	3,685	3,527	2,480	4,022	4,515	4,674	貸出冊数 (冊)	10,410	10,463	7,425	12,161	14,255	15,306	平均貸出冊数	2.8	3.0	3.0	3.0	3.2	3.3	B	<p>実績の伸びはあるもののコロナ前の水準にはまだ至っていない。学習・閲覧席数や参加人数の制限された環境下での努力はみられるが、利用者数等の回復に時間を要する事が分かる。</p>																																																					
	令和4年度 ★3	令和3年度 ★3	令和2年度 ★3	令和元年度 ★3	第1期 ★2	導入前 ★1																																																																																						
貸出者数 (人)	3,685	3,527	2,480	4,022	4,515	4,674																																																																																						
貸出冊数 (冊)	10,410	10,463	7,425	12,161	14,255	15,306																																																																																						
平均貸出冊数	2.8	3.0	3.0	3.0	3.2	3.3																																																																																						

令和4年度における指定管理者評価表

2. 来館者数

令和3年度が、学習席・閲覧席合計で59席を令和4年度より97席に倍増した事もあり、前年度比約1万人以上増（前年比1割増）となった。（コロナ以前は最大213席）

→特に学生の姿をコロナ以前と比べ見かけなくなった。学習席・閲覧席数が少ない為、座席入替制で運用していたが、利用者からは不評で特に夏のアンケートでは7件のご要望を頂いている。

（令和5年5月8日よりコロナ2類→5類変更に伴い座席数は184席に、また座席入替制は中止に）

図書館 来館者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4年度計	6,302	7,217	7,022	8,799	9,197	6,740	8,335	7,800	7,704	8,267	6,130	7,927	91,440
3年度計	5,787	6,334	5,984	7,620	8,219	5,819	7,438	7,378	6,945	6,540	5,078	6,609	79,751
2年度計	0	0	4,532	5,555	7,094	5,407	5,322	5,342	5,175	4,881	3,408	5,490	52,206
1年度計	12,765	15,126	10,422	17,372	17,444	12,857	11,881	10,592	11,606	11,464	8,083	9,149	148,761

3. 自主事業についてはコロナ前と比較しても多くの事業を実施する事ができた。

→コロナも落ち着いてきたこともあり、なるべく少人数でのイベント開催を数多く開催する事を心がけた結果、自主事業数、自主事業実施回数ともコロナ前を上回る結果となっている。但し1回あたりの参加者数を通常時の50%以下とした事から、参加者数はコロナ前に比べ半減した。

4. 学校連携については貸出件数、貸出冊数ともに前回から半減している。

→各小学校すべてに学校司書を置いていただいた成果が前回大きく数字を伸ばした要因であったが、今回は図書館スタッフと学校司書との会話が少なく、学校司書がイメージした本をタイムリーに届けられなかった事が要因の一つ。学校司書からの要望もあり、令和5年度より図書館に学校支援チームを配置し、学校司書との関係を密にしていく。

令和4年度における指定管理者評価表

		R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28	H27	H26		
		指定管理 更新4年目	指定管理 更新3年目	指定管理 更新2年目	指定管理 更新1年目	指定管理 5年目	指定管理 4年目	指定管理 3年目	指定管理 2年目	指定管理 1年目		
		学校貸出 件数	107	203	130	123	183	191	73	36		
学校貸出 冊数	1,442	2,440	1,669	1,970	2,305	2,833	1,757	1,368	433			
自主事業 数	43	23	14	32	31	36	33	26	18			
自主事業 実施回数	242	175	64	221	230	267	250	202	154			
自主事業 参加人数	2,649	2,190	1,228	7,335	6,952	7,965	7,258	5,777	4,422			
④ 利用促進を図るため市広報、Webページ、図書館だより等のほか、更なる効果的な情報提供が行われたか。	A	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広報もばらに毎月事業の掲載、Webサイト・ブログの随時更新、毎月の図書館だより発行 2. 小学生向け図書館だより（低中高学年向け3種）年3回と、ティーンズ向けに年2回発行 3. 新たにシニア向け図書館だよりとして「いきいきシニア通信」を不定期で9・12月に発行し、市内高齢者施設、市高齢者支援課、包括支援センター等で配布。令和5年度より定期刊行へ（年4回） 4. ラジオ、新聞、地域広報紙や地域雑誌へ事業の掲載 5. 広報媒体としてだけでなく情報発信ツールとしてTwitter、YouTubeを積極活用 6. 市役所LINEへの積極投稿 									A	ネットというツールを高齢者に分かるよう働きかけたり、ツイッターのハッシュタグ等の機能を活かしたこまめな配信、新聞社へのプレスリリー

令和4年度における指定管理者評価表

		<p>→Twitterのフォロワーは220名を超え、月平均2.7万件のアクセスがあり、最大は「もばらの本棚70冊」ツイート時のアクセス数8.6万件であった。</p> <p>コロナ禍からスタートしたYouTube配信は、現在図書館YouTube登録者が180名を超え、動画再生回数は2万回を超えた。その中で「赤ちゃんと楽しむわらべうた」は再生回数が1.4万回と前年より倍増している。</p> <p>更に、人気のあった自主事業（大人の朗読会、落語会、講演会）はYouTube配信し、当日参加出来なかった利用者からも好評を頂いている。</p> <p>また広報もばら10月1日号に、図書館で作成した「もばらの本棚70冊」ポスターが表紙を飾っている。</p>	<p>スなど、幅広い工夫がなされている。特に茂原市制施行70周年記念事業と連携した「もばらの本棚70冊」は、広報表紙を飾った魅力的な情報提供であり、図書館利用促進に繋がった。</p>
--	--	--	---

2. 管理運営の適正性	指定管理者評価・評価理由		委員評価・評価理由	
<p>① 十分なサービスを提供できる適切な人員配置が行われたか。</p> <p>また、コロナ禍期間中の勤務体制は適正に行われたか。</p>	B	<p>1. 館長を含め責任者4名のうち1名以上が開館中必ず在席。全17名の体制で早番・遅番のシフトどおりに業務を実施。（館長・副館長を含め17名中司書14名、司書率82.4%）</p> <p>→館内業務体制図でスタッフ一人ひとりの役割分担を明確にし、利用者に十分なサービスを提供。</p> <p>→2時間おきに館内消毒作業を実施するとともに（テーブル・椅子・自販機スイッチ・手摺り・利用者端末・利用者カゴ等）、11月に解禁された飲食コーナーへのパーティションを設置。</p> <p>2. スタッフの出勤に際し、必ず自宅で検温し健康状態・症状の有無・接触者の報告を義務付け、風邪症状等異変があれば図書館流通センターのルールに従い、自宅待機等の対応とした。</p>	B	<p>職員の配置基準に基づき、適切に配置を行い必要な業務を遂行した。日々の健康・記録表をつけるなどし、コロナに留意している。</p>
<p>② 職員の知識向上等を図るための研修が適切に行われたか。</p>	B	<p>1. 研修には適切に参加した。令和4年度から県立の研修をはじめ、自社研修も集合研修が増えてきたが、基本のWeb研修と特別整理期間で講師を招いての全体研修などを実施</p> <p>→風邪症状があった場合の自宅待機など、出勤に際しかなり厳しい姿勢で臨んでいた為、研修も参加できないケースが多々見られたが、全スタッフ最低限の必須研修受講を完了している。</p>	B	<p>研修は適切に行われており、職員の知識や技術の向上等を図っている。研修会</p>

令和4年度における指定管理者評価表

			R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28		H27
		参加回数	41	56	38	62	46	76	68		54
延べ人数	62	84	109	138	51	85	120	85			
③ 施設の維持管理、保守点検、修繕及び図書管理システム関連への対応が適切に行われたか	B	<p>1. 施設の維持管理、保守点検は図書館が入居するサンヴェルビルの管理会社が、清掃については太平ビルサービスが行った。</p> <p>→施設共有部分の図書館トイレや利用者エレベータに対する利用者からの苦情（清掃不備、臭い、便座の割れ、エレベータ内床の汚れ等）があったが、便座の交換のみ実施された。</p> <p>→男子トイレの排水詰まりで令和4年7月3～6日の4日間使用できず。（5階のトイレを利用）</p> <p>→館内蛍光灯 13 箇所に安定器故障が発生したが、共有部分の蛍光灯か、後で追加した蛍光灯かの区別がつかず、修理保留となっている（幸い電気代削減で間引きしている部分であるため、利用者への影響小。今後更に故障し利用者に影響が出るようであれば、9月または2月の特別整理期間で修理対応する）。</p> <p>2. 図書館管理システムの保守点検は適切な対応を行った。</p> <p>→図書館システムのGmail送信障害については2022年1月に発生後、約1年経過し2023年1月に無事対応完了した。その間、図書館スタッフが毎日メール送信先を確認し、電話連絡対応していた。</p> <p>3. 前回異物投入が相次いだブックポストについて</p> <p>→ポスト天板に三角屋根を付けた事で、机代わりとならず、大きな異物投入は防ぐことができた。</p>								B	<p>に参加した際は、報告書を作成し、皆で共有し知識向上に努めている。</p> <p>必要な保守点検等については、システム関連・施設関連それぞれについて、適切に実施されている。システム等で問題があった時も迅速に対応している。</p>
④ 備品台帳により、備品の管理が適切に行われたか。	B	<p>1. 備品台帳を作成し、適切な管理を行っている。</p> <p>→2022年9月の特別整理期間に生涯学習課佐藤係長立ち合いの上、備品台帳の突合を実施済</p>								B	適切に行われている。
⑤ 茂原市個人情報保護条例を順守し、利用者の個人情報を適正に管理できた	B	<p>1. 茂原市個人情報保護条例を読み直しながらその遵守を徹底。令和4年9月、令和5年2月の特別整理期間に、図書館流通センター作成の個人情報保護マニュアルと「プライバシーマーク*」に基づく資料・茂原市個人情報保護条例を基に研修を実施し、理解度テストを実施した。</p>								B	発生したトラブルも原因が解明され、再発防止の取り組み

令和4年度における指定管理者評価表

<p>か。</p>		<p>館長は適正な個人情報の取り扱いと保護について継続的に監督・指導し、スタッフは常に個人情報の重要性を自覚しながら業務にあたるよう徹底している。</p> <p>*「プライバシーマーク」適切な個人情報保護措置を講ずる体制を整備する事業者としての認定。</p> <p>2. 個人情報を記載した帳票類に関しては保存年限を定め、その経過後は生涯学習課の決裁後シュレッダーで廃棄している。</p> <p>3. 利用者の個人情報に関するトラブルが3件発生（8/28、10/12、10/12）いずれの場合も用紙が発見、連絡確認とれた為、大事に至らず。</p> <p>→ 8/28：利用者カード申請書 誤シュレッダー（シュレッダー屑から該当書類を発見）</p> <p>10/12：利用者カード誤発行（電話にて連絡通知済み）</p> <p>10/12：利用者カード申請書 利用者持ち帰り（電話にて持ち帰りを確認）</p> <p>→再発防止手順の順守と個人情報を取り扱う上での心構えを含めた研修を特別整理期間（9、2月）に実施。以降、問題は発生していない。</p>	<p>がなされた。個人情報の管理は、スタッフ全員へその重要性が行き渡るよう、心がけて取組まれたい。</p>
<p>⑥ 事故、災害等が発生した際の危機管理体制が機能していたか。</p> <p>また、それに伴う避難訓練等の実施状況はどうか</p> <p>更に、コロナウイルス感染症感染拡大防止に対する危機管理体制は機能していたか。</p>	<p>A</p>	<p>1. 図書館流通センター作成の危機管理マニュアルを遵守。</p> <p>2. 令和5年2月に消防避難訓練を実施。</p> <p>3. 館内で利用者による図書館スタッフに対するつきまとい行為から、話を聞こうとしたスタッフ2名が暴行を受けた傷害事件が発生。その他スタッフの迅速な対応で緊急連絡先に通報することができた。</p> <p>令和5年度の特別整理期間では警察立ち合いの上、防災訓練の実施を計画している。</p> <p>4. 新型コロナウイルスに関する各種行動指針をスタッフルームに掲示し、朝会にてスタッフの健康状態を確認するとともに、健康・行動記録票の記入・提出を義務付けた。スタッフに風邪症状がある場合には出勤させず、また健康回復しても3日間は自宅待機とするなど、徹底した対策を取ったおかげで、スタッフ間での二次感染は発生していない。</p>	<p>A</p> <p>危機管理マニュアルに沿った緊急時の対応などスタッフ全員へ行き渡るよう取り組んでいる。感染症予防については、行動指針に沿った対応を行い、利用者への対応も適切に努めた。</p>

令和4年度における指定管理者評価表

3. 経費の効率性	指定管理者評価・評価理由		委員評価・評価理由	
① 指定管理料が今年度については、コロナ禍による状況の変化があった中で効率的且つ適正に予算執行されたか。	B	1. 効率的で適正に執行された。	B	適正に行われている。
② 経費節減に対する具体的な取組を行い、効率が上がったか。	B	1. 人員の適正配置。(コロナ禍で作業量増大に対し、必要最低限の増員で対応) 2. 基本的に残業はせず、効率的な事務処理を行った。 3. 複数枚にわたる文書は原則両面印刷とし、カラー印刷は必要な時に限り使用。(複合機の標準設定を白黒両面印刷に設定) 4. 電気代高騰により7,8月の請求が約50万円となった為、9月以降はエアコンの使用を最小限とした。 5. 館内照明の段階的消灯で令和3年度末には館内1/3の消灯を令和4年度も継続実施。 6. 週2回の回送時等、自動車を使う場合、交通規則を守りECO運転に徹することで、燃費を向上させガソリン代を節約。 7. スタッフ研修の際の資料はスタッフになるべく配付せず、プロジェクタを使用することで印刷及び用紙代を節約。また配布や回覧等が必要な場合は2upまたは4up両面印刷で用紙代を節約。 8. コロナ禍で外部との会議やスタッフ研修などがWeb実施となった為、交通費などを節約。	B	利用者の安全や利便性、快適性を確保した上で、経費節減に取り組んでいる。特に電気代高騰に対するの節電対策に努力されている。
4. 業務の改善性	指定管理者評価・評価理由		委員評価・評価理由	
① 前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	B	1. 電子図書については可能性のある分野であり(アンケートの)回答数の減少の問題も併せ、アンケート結果を活用した効果的な取り組みが求められる。 → 1.-②-1にあるように、アンケート回答数のアップに向けてTwitter、YouTube、ブログ、茂原市公式LINEなどを活用し、最大限の広報活動を実施した。結果回答数は前年比微増となった。 また夏のアンケートに電子図書館に対する新たなアンケートを8項目追加し、この中の「電子図書館の利用頻度を高めるための施策」で多く回答された「本が豊富」「新刊本が豊富」というニ	B	前年度の評価・意見等について、各種改善などの成果が見受けられ、前向きな経営姿勢が感じられる。改善への取

令和4年度における指定管理者評価表

	<p>ーズへの対応は今後も出版元に株式会社図書館流通センターを通じて訴求し続けているが、「利用方法を教えてくれる」については自主事業で定期的な「電子図書館説明会」を2カ月に一度、定期開催し普及に努めている。</p> <p>2. (コロナ禍での) 学生と子連れ利用者の減少については、感染症予防と対策へ取り組みが理解されるよう継続的な呼びかけが求められる。</p> <p>→ 1.-③-2にあるように、自主事業のポスター、チラシ等について必ず図書館で行っている感染症予防対策を明記し、更に人数を絞った少人数での開催である事を必ず明記した上で、参加申し込みの際も感染症予防対策へのご協力をお願いをし続けた効果もあり、徐々にではあるが利用者が戻りつつある。令和5年度については最低限の感染症対策を取りつつ、通常開催していく。</p> <p>3. (様々な広報活動を実施しているが) どんなやり方が効果を出せるか、今後もノウハウの蓄積を望む。</p> <p>→ 1.-④にあるように、Twitter、YouTubeともに効果的な宣伝効果をもたらしている。令和5年度についてはインスタグラムなど、別の媒体の活用も検討していく。</p> <p>4. (ブックポストなど) 施設へのいたずらについては管理方法の検討を要する。</p> <p>→ 2.-③-3にあるようにブックポストの天板を机代わりに飲食している姿が度々目撃されており、図書館スタッフでできる対策を行った結果、異物投入は減少した。</p> <p>5. (避難訓練について) 地震を想定した訓練やビル内他施設との合同訓練も視野に入れてもらいたい。</p> <p>→ 消防署に確認したところ、本ビルについては地震の際、「その場で待機」その後火災発生時と同様の避難となる事を確認し、今回は通常に避難訓練を2月の特別整理期間に実施した。</p> <p>またビル内他施設との合同訓練については、ビル管理会社に要望したが実施に至らなかった。引き続き要望を継続していく。</p>	<p>り組みと効果には時間差があるが、積極的な取り組みを継続されたい。</p>
--	---	---

令和4年度における指定管理者評価表

総合評価及び所見	
B	<p>コロナ禍においても、様々な対策が考えられ実施していた。工夫を凝らした自主事業の実施や情報提供などにより、利用者の読書意欲を引き出す取組みを継続的、効果的に実施したことは評価できる。今後も利用者の利便性向上のため、アンケート結果などを参考に、誠実なスタッフの築き上げたチームワークで引き続き努力されたい。また、施設の維持管理や想定外の危機管理上の出来事に対しては、行政と十分に協議しながらよりよい方向へ改善に努められたい。</p>

《評価方法》

- ・ 評価項目ごとに4段階評価を行い、その結果に応じて総合評価を行う

《評価内容及び基準》

評価	評価内容及び基準
A：優良	評価項目に対して積極的な取り組みがなされ、協定書等で市が求めた水準を超える成果があった
B：適当	評価項目に対して一定の成果があった
C：課題あり	協定書等で市が求めた水準をみたしているが、一部に課題がある
D：要改善	評価項目に対する課題が解決されておらず、改善が必要である

報告事項 2

令和 5 年台風第 13 号による被害等について（教育部）

1 学校関係

(1) 中の島小学校

床上浸水（20 cm）及び漏電により一部停電

9/9（土）電気復旧、9/10（日）清掃完了、9/11（月）休校、校庭の消毒、災害廃棄物の搬出が完了、9/12（火）学校再開

(2) 東中学校

落雷による停電の影響で電話機全ての故障

9/13（水）業者対応により仮復旧

2 施設関係

(1) 中央公民館

床上浸水（20 cm）、ガラスが水圧により破損、エアコン室外機浸水等
当面の間、休館予定

(2) 学校給食センター

ボイラー室及び地下ピット浸水

9/10（日）ばっ気フロア分解清掃、9/11（月）地下ピットの排水完了し地下ピット及び調理室内の消毒完了、9/12（火）給食再開

3 その他

(1) 中の島小学校、萩原小学校修学旅行（9/7～8）

中の島小学校については、学校が床上浸水していたため、南中学校に 15 時 25 分帰着。当日 21 時までには 59 名中 52 名の引き渡しを完了。児童 7 名及び職員 4 名が図書室及び音楽室に宿泊。9/9（土）8 時 42 分に全員の引き渡しを完了。

萩原小学校については、17 時 30 分帰着。当日 20 時までには児童 100 名中 99 名の引き渡しを完了。児童 1 名及び職員 3 名が宿泊。9/9（土）8 時 5 分に全員の引き渡しを完了。

(2) 災害に伴う学用品の給与

台風 13 号の大雨被害により、喪失又は損傷等した学用品を児童生徒に給与する。
9 月中の給与を目途として事務を行う。

<h1 style="margin: 0;">茂原市学校再編だより</h1> <h2 style="margin: 0;">《 五 郷 地 区 版 》</h2>	<p style="margin: 0;">五郷地区学校再編に 係る代表者会議 編</p> <p style="margin: 0;">令和 5 年 9 月 発行</p>
--	---

南中学校と早野中学校の学校再編について、 令和 6 年度に統合準備委員会を設置へ

茂原市教育委員会では、茂原市小中学校の再編に関する基本的な考え方を示した「茂原市学校再編基本計画（平成 29 年 3 月策定）」に基づき、学校再編を進めています。

南中学校と早野中学校の学校再編については、令和 4 年 1 月に策定した「茂原市学校再編第二次実施計画」において、統合時期を令和 8 年 4 月 1 日と定め、その後も地域での話し合いや説明会等を開催してきました。

令和 5 年 7 月 19 日に、南中学校、早野中学校及び進学先が変更となる五郷小学校の各 P T A 代表並びに五郷地区及び鶴枝地区自治会長連合会の各代表によって構成する「五郷地区学校再編に係る代表者会議」において協議した結果、令和 6 年度に統合準備委員会を設置し、統合に向けて具体的な協議を進めていくこととなりました。引き続き皆様のご理解とご協力をいただきながら、両校の統合に向けて準備を進めてまいります。

茂原市学校再編第二次実施計画

（茂原市学校再編第二次実施計画から一部抜粋）

統合時期	令和 8 年 4 月 1 日	使用校舎	南中学校
通学区域	現行の両中学校区を合わせた区域		
検討事項	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">・土砂災害に係る安全対策の検討 <li style="width: 50%;">・通学路の整備 <li style="width: 50%;">・早期統合の検討 <li style="width: 50%;">・統合に関する準備委員会の設置、協議 など 		

早野中学校は、適正規模を満たしていません。今後も生徒数が減少し、将来全学年が単学級になることが見込まれます。友人関係が固定化するなどの課題や部活動の状況に鑑みても早期の解消が望ましいため、令和 8 年 4 月 1 日に南中学校と統合するものとします。校舎については、南中学校を使用します。また、通学路の整備や土砂災害警戒区域等の指定に伴う安全対策を実施する必要があります。

説明会等の開催状況

開催日	内容	会場	参加者数
R4.9.30	五郷地区学校再編に関する話し合い	五郷福祉センター	13 人
R5.1.28	南中学校と早野中学校の学校再編に関する説明会	五郷小学校	49 人
R5.2.3	南中学校と早野中学校の学校再編に関する説明会	南中学校	23 人
R5.4.15	早野中学校 P T A 総会における説明	早野中学校	66 人
R5.4.21	南中学校 P T A 合同委員会における説明	南中学校	117 人
R5.4.22	五郷小学校 P T A 総会における説明	五郷小学校	69 人
R5.4.30	鶴枝地区自治会長連合会総会における説明	鶴枝公民館	21 人
R5.5.14	五郷地区自治会長連合会総会における説明	五郷福祉センター	35 人

（裏面へ）

五郷地区学校再編に係る代表者会議

開催日：令和5年7月19日（水）

場所：五郷福祉センター

メンバー：次のとおり

(代表者)五郷地区自治会長連合会 2名・鶴枝地区自治会長連合会 2名

早野中学校PTA 2名・南中学校PTA 2名・五郷小学校PTA 2名 計10名

(オブザーバー)早野中学校、南中学校及び五郷小学校の校長

(事務局)教育委員会 教育総務課 学校再編推進室

○当日の主なご意見・ご質問

Q. 統合に向けた交流事業として、部活動の交流はどのように行われる予定か。

A. 早野中は生徒数が減少傾向にあり、現状としては、野球部は早野中と南中で合同チームとなっている。令和6年度の1年生が3年生の時に統合する見込みなので、令和6年度の総体後、新体制になったところから少しずつ交流できれば、令和6、7年度で合同練習等を組みながら交流していきたい。部活動以外の交流事業は、今年度から開始する見込みである。

Q. 統合後の跡地利用の方向性を教えてほしい。

A. 学校施設の跡地利用については、まず行政需要があるか確認し、ない場合には、民間での活用を検討していく。

Q. 統合にあたり、制服やジャージはどうするのか。

A. 制服に関しては、学校において、統合に向けて変える・変えないも含めて下準備をしているところ。今は情報収集などを少しずつ進めている状況である。

○会議結果

令和6年度に「統合準備委員会」を設置し、統合に向けて具体的な協議を進めていく。

「統合準備委員会」とは…

「茂原市立小中学校統合準備委員会設置要綱」に規定されており、統合する学校の組合せごとに設置します。本委員会は統合する学校の保護者・地域住民・教職員等の16名以内で組織され、「校名・校歌・校章」など、統合に必要な事項を協議・検討する場です。

○今後のスケジュールのイメージ

項目	年度	R5	R6	R7	R8	
統合準備委員会 (保護者・住民・学校で組織)			校名・校歌・校章、通学道路等	→	令和8年4月1日 統合予定	
学校統合準備会 (学校間の教職員等で組織)			教育課程、学校行事、生活のきまり 制服・体操服・ジャージ 等	↑ 報告 →		
交流事業		←	1年生の交流事業 部活動の交流	→		

※なお、両校の統合は、茂原市議会で条例改正議案の議決を得て決定となります。

「五郷地区学校再編に係る代表者会議」の会議概要や配付資料は、茂原市教育委員会教育総務課ウェブページで公開しています。



【お問い合わせ】

茂原市教育委員会 教育総務課 学校再編推進室

電話：0475-20-1557 ファクス：0475-20-1607

報告事項 4

行事の共催、後援及び協賛について

令和5年8月に教育委員会の共催、後援又は協賛を決定した行事について、次のとおり報告します

(用語の定義)

「共催」： 行事の企画又は運営に参加し、共同主催者としての責任の一部を負担することをいう。

「後援」： 行事の趣旨に賛同し、その開催を援助することをいう。

「協賛」： 行事の趣旨に賛同することをいう。

※「行事の共催、後援及び協賛に関する規程」（平成12年教育委員会訓令第3号）より

「後援」

開催期間					担当課	行事名	主催者
月	日	～	月	日			
9	2	～	10	8	体育課	令和5年度千葉県大学野球秋季リーグ戦 (第54回明治神宮野球大会予選)	千葉県大学野球連盟
9	8	～	9	11	学校教育課	長生郡市小中学校科学作品展	長生教育研究会
10	7				学校教育課	長生郡茂原市PTA連合会バレーボール大会	長生郡茂原市PTA連合会
R5. 9. 9	～		R6. 3. 31		学校教育課	国際交流&イングリッシュキャンプ	宮城復興支援センター

令和5年第11回茂原市教育委員会会議日程
(10月定例会)

日時：10月25日(水) 15:00～

場所：市役所9階901・902会議室

令和5年第12回茂原市教育委員会会議日程
(11月定例会)

日時：11月20日(月) 15:00～

場所：市役所9階901・902会議室